

瀬戸川だより

～瀬戸川で活きる。そして生きつづけたい。～

2020年号(第18号)

発行元
土佐町役場 企画推進課
☎0887-82-2450
○瀬戸コミュニティセンター
☎0887-72-9114
○南川会館
☎0887-72-9611

瀬戸川溪谷春の風景

瀬戸川溪谷にも春の訪れが感じられるようになりましたよ～！四国の真ん中に位置する場所でもっとも秘境と呼ばれる観光名所となりました。南川地区からはじまる溪谷を道沿いに川を上り稲村ダムまで約18キロメートルの道のりの標高差は千メートル近くあり変化にとんだ景観が素晴らしい。上流の稲叢山周辺の桜の花は5月上旬まで楽しめ、桜の花とアケボノツツジが出迎えてくれます（＾＾）。見所スポットとして南川地区にある河内神社周辺の桜、アメガエリの滝周辺の遊歩道散策コースの桜やアケボノツツジなど、遅咲きの山桜もあり4月中旬から5月上旬までの癒しスポットとなっております。



瀬戸川溪谷展望台トイレの水不足解消！

3月に瀬戸川溪谷展望台から上流150m先にあるトイレにタンクを設置しました。利用者様にはご不便をおかけしましたが、川からの水を汲み上げ、タンクに貯めて使えるようになりました。これによって乾期の水不足の解消ができることで、利用者が多い時の対応が可能となることが期待できます。



かわいい訪問者 ～ヤマガラ～

（スズメ目シジュウカラ科シジュウカラ属）冬のえさのない時期ひまわりの種を目当てにひっきりなしにやって来る。人なれしてて手にも乗ってくる程です。



【お誘い】 アメガエリの滝・草刈りボランティア活動

☆5月29日（金）9:30～12:00☆

☆集合場所：アメガエリの滝入口☆

林道からのアメガエリの滝の眺望を遮っていた植林が間伐されました。その周辺景観の10年先を考慮し、昨年の7月に5種類・約50本の紅葉を植樹しました。今年、上記の日程で植樹した周辺の草刈りを開催したいと思います。お忙しいと思いますが、ボランティア活動に多数のご参加をお願いします。昼食にカレーを用意させていただきます。よろしくお願いします。

問い合わせ：瀬戸川ロマン
☎0887-72-9611



南川会館リニューアル！

南川地区集落支援員の事務所でもある南川会館は、平成3年に学校跡地に建て替えられて築30年近くになりました。人に例えると立派な成人ですね。あちらこちらに不具合が生じていました。床材の腐食による座面のへこみ等にトイレの使いづらさがこの度、念願叶って改修工事が完了しました。



「百万遍みそ」の今後

令和元年度味噌仕込み作業は終了しました。11月から始めます、令和2年度の作業に向けて体力温存中です。ここで現在の方針についてお話ししましょう。出荷作業時間短縮化に伴う個数制限で日曜日に袋詰めをしています。現在籍の平均年齢80歳以上3名と若干名で細々と営んでおり、皆様には美味しい味噌を食べて頂きたいと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。

南川中村みそ組合 一同

◇2020年4月現在の人口など◇

地区	人口等
南 川	人口 28人(入院中の方を含む)
	世帯数 14世帯
下瀬戸	人口 10人(入院中の方を含む)
	世帯数 7世帯
黒 丸	人口 28人(入院中の方を含む)
	世帯数 16世帯

※ここでは実際に瀬戸川地区に暮らしている方々の人数等を載せています。

「瀬戸川だより」に対する感想・お問合せはこちらへ！！

【南川】〒781-3742土佐町南川1224-2
南川会館 小林聖花宛て
email: minagawa@utopia.ocn.ne.jp
【瀬戸】〒781-3337土佐町瀬戸658
瀬戸コミュニティセンター 岡林孝通宛て
email: okabayashi@herb.ocn.ne.jp



南川会館と瀬戸コミュニティセンターの利用制限について

新型コロナウイルス感染症予防のため、不要不急の施設利用は一旦中止させていただきます。ご不便お掛け致しますが、ご協力よろしくお願いいたします。

集落支援員のつぶやき

～いまはむかし～

ある日のことです。ご近所から「唐箕があるけど誰か使わんろうかね。要らんき壊そうと思いうのよ」と声かけられました。

そこで昔ながらの生活をしている知人に話し、農耕器具など色々詰まった納屋を見せていただきました。

唐箕に脱穀機、縄繙い機、そして昔は各家庭での慶弔ごとを行うのが普通で、その為のお膳や膳箱などがたくさんでてきました。

まるで宝箱のように次から次へとで来るものに説明して教えてくださいました。思わず素晴らしいと思いました。そのうちに知人の軽トラは一杯になり、二人は初対面でしたが話しが弾み

「まだ、色んなものがあるからまた片付ける時は声かけるわ」と言われて知人も「ありがとうございます。また、お話し聞きに來ます。」と言い帰って行きました。

私は少しお手伝い出来たかなと思う春先のひと時でした。

南川地区集落支援員 小林聖花



＊唐箕(とうみ)…臼(うす)などでもみ殻をはすした後、風力を起こして穀物をもみ殻・玄米・ゴミなどに選別する為の農具